

2018年8月1～2日

イージスアショア、自民党総裁選、野党、杉田発言、政局、米朝・南北、原発、ヒロシマ・ナガサキ、安田さん

憲法を知りたい 1989年「法廷メモ訴訟」最高裁判決「開かれた裁判」の一步

毎日新聞 2018年8月2日 東京朝刊



最高裁判決後、作家の佐木隆三さんと握手して喜ぶローレンス・レペタさん（右）

くらしナビ おとなへステップ>

全国の裁判所では日々さまざまな裁判が開かれており、公開の法廷では誰（だれ）でも傍（ぼう）聴（ちょう）することができます。法廷での録音録画は禁止されていますが、メモは可能です。私（わたし）のような裁判を担当する記者は連日、裁判の内容を一言一句書き落とすまいと、ペンを握（にぎ）りしめています。

しかし、わずか30年前まで法廷でのメモは禁じられていました。これを可能にしたのが、米国人弁護士のロ...

巨額コスト、全体像不透明＝FMS調達で－防衛省の陸上イージス配備計画



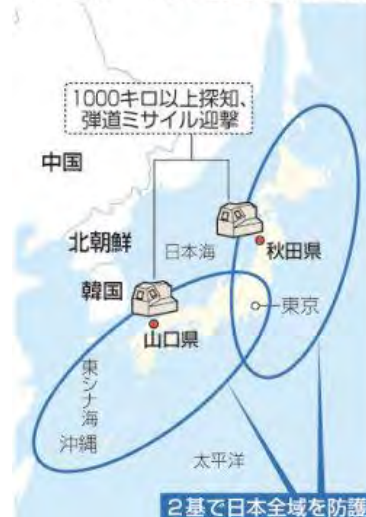
ルーマニアでの陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の建設当時の様子＝2015年1月、ルーマニア（米海軍提供）

秋田、山口両県への配備計画が進められる陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」。防衛省が選定した米ロッキード・マーチン社製の最新鋭レーダー「LMSR」を含む本体は1基当たり約1340億円で、当初の見積もりより500億円以上高くなった。今後、垂直発射装置（VLS）の調達などに加え、迎撃ミサイル配備費を含めるとさらに数百億円必要となる可能性もあり、コストの全体像は不透明だ。

防衛省は、巨額の税金を投入する必要性と安全保障上の有用性を明確に説明する責務がある。

弾道ミサイルを探知、追尾するLMSRは日本が米政府を介さずロッキード社と直接交渉し輸入する。しかし、本体に含まれる「ベースライン9」と呼ばれるイージス防空システムの頭脳に当たる射撃管制や情報処理を行う装備品は、取引条件が米側に有利な米政府の有償軍事援助（FMS）で調達するため増額される可能性もある。

イージス・アショア配備のイメージ



今後、レーダー・管制用の「デッキハウス」と呼ばれる建物などにも必要になる。米軍などによると、陸上イージスを配備したルーマニアの場合、施設建設費は150億円以上とみられ、建設には米国の大手軍需会社に関わった。

日本が陸上イージスに配備予定の新型迎撃ミサイルSM3ブロック2Aは、FMS調達で1発35億円前後とみられる。ミサイルを一斉に撃ち込んで迎撃を難しくする「飽和攻撃」に対処するため、VLSには24発搭載することが検討されており、「弾代」だけで護衛艦1隻分の建造費（700億円前後）に相当する。（時事通信 2018/08/01-15:35）

日露2プラス2 露が陸上イージス懸念 日本は反論

毎日新聞 2018年8月1日 10時37分（最終更新 8月1日 11時14分）

【モスクワ大前仁】日本、ロシア両政府は7月31日、外務・防衛担当閣僚協議（2プラス2）をモスクワで開いた。日本が配備を進める陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」について、ロシアが改めて懸念を表明したのに対し、日本は「防衛システムだ」と反論した。6月の米朝首脳会談を受け、北朝鮮の非核化実現に向け連携することで一致した。

日露2プラス2開催は2017年3月以来、1年4カ月ぶり。河野太郎外相、小野寺五典防衛相、ラブロフ露外相、ショイグ露国防相が出席した。2国間の外相と防衛相の会談もそれぞれ開いた。

2プラス2後の共同記者発表で、ラブロフ氏は「米国の地球規模のミサイル防衛の配備について、我々は再び注意を喚起した」と言明。ショイグ氏が日本のイージス・アシ

ョア導入に懸念を伝えたことに、小野寺氏は記者発表で「純粋な防衛システムであり、ロシアに脅威を与えないと説明した」と強調した。

一方、小野寺氏は、北方領土でのロシアの軍備強化▽日本周辺におけるロシア軍機の頻繁な飛行▽ロシア軍が極東で計画している今夏の大規模演習―を取り上げ、「ロシア側に冷静な対応を求めた」と明らかにした。河野氏も「日露間では立場が異なる問題があり、受け入れられないものもある」と述べたうえで、両国の協力の重要性を説いた。

北朝鮮情勢に関し、ラブロフ氏は「関与している全勢力に自制を求める」と言明。河野氏は「日露の共通目標である非核化に向け連携することで一致した」と説明した。

一連の会談では、外務・防衛当局の次官級協議を年1回開催▽シリアにおける人道支援に関する協議開催▽河野克俊統合幕僚長の年内訪露の調整▽ロシアのアジア太平洋艦隊による10月の函館寄港の調整―などで一致した。北方領土における共同経済活動については、事業者主体の一行が8月16～20日に現地訪問することで合意した。

新型迎撃ミサイル配備 政務官「住民理解なしに無理に進めず」

NHK2018年8月2日 12時32分



新型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」をめぐる、大野防衛政務官は、配備の候補地となっている山口県萩市の藤道市長と防衛省で会談し、住民の理解を得るため今後も説明会を開くなど、丁寧に対応する考えを伝えました。

北朝鮮の弾道ミサイルへの対策として、政府は、新型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」を山口県萩市と秋田市にある自衛隊の演習場にそれぞれ1基ずつ配備する方針です。

こうした中、大野防衛政務官は萩市の藤道市長と防衛省で会談し、藤道市長は、市民からレーダーによる健康への影響や水質の変化などを懸念する声があがっているとして対応を求めました。

これに対し大野政務官は「住民の理解が得られないかぎり、無理に進めることにはならない。具体的で客観的な説明を目指したい」と述べ、今後も住民説明会を開くなど、丁寧に対応する考えを伝えました。

会談のあと藤道市長は記者団に対し「適切な説明がなされれば、市民の不安や懸念は収まると思うので、そういうことを期待したい」と述べました。

しんぶん赤旗 2018年8月2日(木)

陸上イージス 広がる反対 配備候補地の住民 「北朝鮮情勢変わったのに」

陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の配備候補地とされる、秋田市と山口県萩市。自治体や住民の中

に、批判や不安の声が強まっています。

保守系議員も批判

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市

秋田市



(写真) 県庁に入る防衛相に抗議する市民ら＝6月22日、秋田県庁前

「イージス・アショア」の「最適候補地」とするのは、住宅密集地の新屋勝平（あらやかつひら）地区にある陸上自衛隊新屋演習場です。

7月25日には、近隣の16町内会で構成される新屋勝平地区振興会が、配備反対を決議。「住宅密集地にミサイル基地は必要ない」と確認し、防衛省や県に今後、意見書を提出する予定です。

防衛省は24日に開いた秋田市議会に対する説明会で、北朝鮮の脅威論など従来と変わらない説明の繰り返しに終始。強引に計画を推し進める姿勢に保守系議員からも批判が相次ぎ、傍聴した市民から「何の答えにもなっていない」「傍聴した意味がない」と怒りが噴出しました。

住民の不満の声に、佐竹敬久（のりひさ）知事や穂積志（もとむ）秋田市長も、防衛省に適地調査の延期を要請。防衛省は25日に調査延期を表明しました。

28日に開かれた防衛省の第2回住民説明会では、参加者が次々に手を挙げ、「必要性の説明がでたらめだ」「孫を呼ぶこともできなくなる」と配備撤回を求める訴えが続きました。

説明会に参加した勝平地区の男性（69）は「防衛省は、北朝鮮情勢が変わってきていることを認めながら『イージスは必要』と言う。矛盾だらけだ」と話しました。

市町が国に要請 山口・萩市

陸上自衛隊むつみ演習場がある、山口県萩市や隣接する阿武町では、「イージス・アショア」への住民の根強い批判や不安の声が市や町を動かし、国の強行を許さない動きが強まっています。

7月上旬から中旬にかけ、演習場がある同市むつみ地区

の住民や、演習場に近い同町福賀地区の全16自治会と全4農事組合法人などが、市や町に計画の撤回を相次いで申し入れました。

両市町での防衛省の2回目の住民説明会（同21～23日）でも不安や批判の声が多数で、「（説明の）回を追うごとに不安が増す」と指摘する人もいました。

こうした住民の声を受け、高橋博史副市長

は23日、同省を訪れ、現地調査入札の開札延期などを要請。花田憲彦町長は25日、同省で政務官に住民からの要望書を手渡し、同じく延期と配備先の再検討を求めました。同省は同日、開札の延期を発表しました。

県と同市による同省への52項目にわたる再照会（同18日）は、6月の住民説明会での参加者の質問を反映した内容も含んでいます。

同市の「総がかり行動実行委員会」や『『イージス・アショア』配備計画の撤回を求める住民の会』も撤回を求める署名にそれぞれ取り組むなど、活動を強めています。

同市の「総がかり行動実行委員会」や『『イージス・アショア』配備計画の撤回を求める住民の会』も撤回を求める署名にそれぞれ取り組むなど、活動を強めています。

日本、北方領土演習けん制 モスクワで2プラス2

共同通信 2018/8/1 08:15



写真撮影に応じる日ロの閣僚。（左から）小野寺防衛相、ラブロフ外相、河野外相、ショイグ国防相＝31日、モスクワ（ロイター＝共同）

【モスクワ共同】日本、ロシア両政府は7月31日夕（日本時間同日深夜）、モスクワで外務・防衛閣僚協議（2プラス2）を開いた。ロシアは日本がミサイル防衛の強化策として導入を目指す地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」への懸念を表明。日本側はロシア軍の北方領土で

の軍事演習や軍備強化をけん制した。北朝鮮の非核化に向けた緊密連携や安全保障分野の協力の拡大では合意した。

北朝鮮など北東アジアの課題で協力を確認しつつ、日ロ間の懸案の北方領土問題を巡っては双方の隔たりが改めて浮き彫りとなった。

首相、総裁選へ地方票固め要請 竹下派幹部、青木氏と協議

共同通信 2018/8/1 19:48



南北の軍事境界線がある板門店を視察する自民党の二階幹事長（手前）＝1日（代表撮影・共同）

9月の自民党総裁選に向け、安倍晋三首相（党総裁）は1日、自身に近い西田昌司参院国対委員長代行と官邸で会い、地方票を固めるよう要請した。竹下派の参院側を率いる吉田博美会長代行（党参院幹事長）は東京都内で青木幹雄元党参院議員会長と会い、石破茂元幹事長への支持を巡る対応を協議した。首相の連続3選を推す二階派は韓国・ソウルでの研修会で政策提言骨子をまとめた。

首相は、政策を進言した西田氏に対し「しっかり応援してほしい」と述べた。6年前の総裁選の際、西田氏の地元京都の地方票は石破氏が首相を上回った。これとは別に、党所属の浜松市議18人の表敬訪問を受けた。

竹下派、石破氏支持へ集約進む 衆院側は対応分裂か

朝日新聞デジタル南彰、久永隆一 2018年8月2日 05時01分

自民党総裁選をめぐり、党内第3派閥の竹下派（55人）で、石破茂・元幹事長支持に向けた意見集約が進んでいる。竹下派会長の竹下亘・党総務会長は、石破氏支持の青木幹雄・元党参院議員会長と会談を重ねる。竹下派関係者は「青木氏と竹下氏の意見は一致している」と語り、竹下氏が石破氏を支持するとの見通しを示した。

竹下氏は7月30、31両日、政界引退後も同派に強い影響力を持つ青木氏と会談し、総裁選への対応について協議を重ねた。同派関係者によると、青木氏は石破氏を支持する理由に来夏に控える参院選を挙げ、「政権運営の問題点も出ている。安倍（晋三）首相の独走ではなく、総裁選で議論を戦わせた方がいい」と話しているという。

また、竹下派の参院側21人を束ねる吉田博美・党参院幹事長も1日、青木氏の事務所を訪れた。青木氏から石破

氏支持の要請を受けた吉田氏は7月31日に参院側の幹部会で今後の対応一任を取り付けている。1日も青木氏と昼食を取りながら、総裁選や参院選で意見交換した。吉田氏は最終的な対応は、竹下氏の判断に従う考えを示している。

一方、同派の衆院側は安倍首相の連続3選を支持する議員が多いとみられている。竹下氏が石破氏支持を打ち出した場合、衆院側は茂木敏充経済再生相や山口泰明・党組織運動本部長ら首相支持を公言する議員と、竹下氏に従って石破氏を支持する議員の間で対応が割れる可能性が高い。

同派参院幹部は「今回は派の独自候補ではない。首相との関係でどうしても石破氏を支援できない人は無理なくいい」と強調。一部議員が首相支持に回することは容認する考えを示している。

竹下氏は2、7日に同派の所属議員と意見交換を行う。そうした議論を踏まえ、8日の派閥幹部会を経て9日にも派としての対応を正式決定する見通しとなっている。(南彰、久永隆一)

「総裁選、派閥は同じ方向を」 竹下派巡り二階氏

日経新聞 2018/8/1 21:00

自民党の二階俊博幹事長は1日のフジテレビ番組で「みんなで同じ方向に向かうのが派閥だ。一人ひとり別々の意見を言って（領袖の）足を引っ張ることがあれば、それは派閥ではない」と述べた。9月の党総裁選の対応が衆参で割れる可能性がある竹下派を念頭に置いた発言だ。

二階氏は、総裁選で安倍晋三首相（党総裁）を支持する考えを改めて強調した。「今日までの業績からして、当然、安倍さんが自民党のこれからを担うにふさわしい」と語った。総裁選には首相のほか、石破茂元幹事長も正式な出馬表明に向けた準備を進めている。

参院竹下派、吉田氏が青木氏と会談 総裁選対応巡り

日経新聞 2018/8/1 19:00

自民党竹下派の参院トップで会長代行を務める吉田博美参院幹事長は1日、都内で青木幹雄元参院議員会長と会談した。総裁選を巡る参院竹下派の対応について意見交換したもようだ。青木氏は議員引退後も参院に影響力を持ち、総裁選では石破茂元幹事長を推すよう促している。21人いる参院竹下派は吉田氏への対応一任を確認済みだ。

竹下派の衆院側は安倍晋三首相の3選を支持する声が多く、派内で対応が割れたり、自主投票としたりする可能性もある。派閥会長の竹下亘総務会長は2日、衆院側の所属議員を集め意見を聞く。参院側からも聴取し、9日に派閥の態度を表明する見通しだ。

野党3党 立憲、自由、社民が党首会談 連携を確認

毎日新聞 2018年8月1日 17時58分(最終更新 8月1日 18時28分)

立憲民主党の枝野幸男代表、自由党の小沢一郎共同代表、社民党の又市征治党首が7月31日夜、東京都内のホテルで会談した。

働き方改革関連法の付帯決議などを巡り参院野党第1会派の国民民主党と、立憲など他の野党の対応が分かれたことを念頭に「衆参両院で立憲が野党第1会派になるのが望ましい」との認識で一致。秋の臨時国会での連携も確認した。会談には立憲の福山哲郎幹事長らも同席した。【立野将弘】

立民 自由 社民 野党連携の在り方模索へ

NHK 8月1日 4時49分



立憲民主党の枝野代表、自由党の小沢代表、社民党の又市党首が31日夜、会談し、さきの通常国会では、野党側の足並みが一致せず政府・与党を利するところがあったとして、次の国会に向けて、3党が協力して、野党連携の在り方を模索していくことになりました。

31日夜の会談には、立憲民主党の枝野代表、自由党の小沢代表、社民党の又市党首のほか、3党の幹事長らも出席しました。

この中では、先の通常国会では、野党第1党の立憲民主党と野党第2党の国民民主党が国会対応で足並みが一致せず、政府・与党を利するところがあったという認識で一致しました。

そして、次の国会に向けて、3党が協力して、野党連携の在り方を模索していくことになりました。

会談のあと立憲民主党の福山幹事長はNHKの取材に対し、「野党6党派が国会で共闘するにも、まずは3党が連携を強めることが重要だ。立憲民主党としては、『参議院で野党第1党を』という思いだが、そのことも含め、3党の連携が重要だ」と述べました。

無所属の長島議員が会派結成呼び掛け＝保守系新党視野、難航も

無所属の長島昭久衆院議員が秋の臨時国会に向け、保守系無所属議員に会派結成を呼び掛けている。国民民主党に加わらず、行き場をなくした旧希望の党出身者の受け皿づくりが狙い。新党結成も視野に入れるが、広がりはいまひとつだ。

「二極化した不毛な対決構造から一線を画し、今の日本に必要な改革をけん引できる政策を発信したい」。長島氏は7月下旬、記者団に、穏健な中道勢力の結集へ意欲を示した。

長島氏は6月に地域政党「未来日本」を旗揚げし、7月には地方議員らを対象に政治塾を開講。将来の新党移行への布石とみられている。(時事通信 2018/08/01-17:01)

無所属の会 旧民進系結集へ 地方で足場作り

毎日新聞 2018年8月1日 21時43分(最終更新 8月1日 21時43分)

衆院会派「無所属の会」(岡田克也代表)が、来年の参院選や統一地方選に向けて旧民進系地方議員が参加できる地域政党などのプラットフォーム作りを進めている。旧民進系の立憲民主党と国民民主党との溝が広がるなか、地方から勢力結集を促す狙いがある。

三重県では中川正春元文部科学相や岡田氏らが地域政党「三重民主連合」を設立。千葉県では野田佳彦前首相が代表を務める政治団体「千葉民主連合」が旗を揚げた。安住淳元財務相の地元、宮城県では「宮城民主連合(仮称)」が近く発足する予定だ。いずれも無所属の会の議員が「地方レベルで野党の大きな塊を作る」(岡田氏)ことを狙っている。

同会は1日には国会内で会派総会を開き、参院選の「1人区」(改選数1)を中心に野党系候補の擁立を後押しすることを確認した。ただ、立憲の枝野幸男代表は改選数2以上の選挙区で「独自候補を擁立する」と強気の姿勢で、国民など野党の候補と競合する可能性がある。同会の所属議員は13人にとどまるため「立憲と統一会派を組むべきだ」との声もある。【影山哲也、遠藤修平】

産経新聞 2018.8.2 05:00 更新

【自民党総裁選 中堅・若手に聞く】石破派・平将明衆院議員「石破派をつくっておいてよかった」「党、日本のためガチンコの総裁選を」



自民党の平将明議院議員＝東京都千代田区(宮川浩和撮影)

9月の自民党総裁選で、竹下派(平成研究会、55人)の参院議員が石破茂元幹事長の支持を検討しているとの報道があります。党内には雪崩を打って安倍晋三首相(党総裁)を支持する空気感がありますが、その中でも応援していただけるなら大変ありがたい。私も政治家なので、この状況で「石破さんをやる」というのは勇気がいると思います。

石破さんは、平成27年9月の総裁選で安倍首相が無投票再選を決めた当日、石破派(水月会、20人)の結成を表明しました。安倍首相の時代が今後3年続くのに「非主

流派宣言」したようなものです。権力者の顔色をうかがって政策論争が低調になることを避け、党内の風通しをよくする目的がありました。今の状況をみるにつけ、本当に派閥を作っておいてよかった。石破派がなければ、今回は安倍首相の無投票3選の可能性が大だったのですから。

形勢は圧倒的に不利ですが、「ガチンコ」の総裁選を実現するのは、自民党にも日本にとってもよいことです。党の政策を磨きますから。石破さんは近く正式に出馬表明するでしょう。

■ ■

優先的に論じるべき争点は、何より政府や党の運営、ガバナンスです。私は総裁任期が「連続3期9年まで」に延長された昨年の党大会のころから、党内の空気が「ミッション型の政府」を目指す姿勢から「延命型の政府」に変わった気がします。財務省の決裁文書改竄をはじめ、役所の不祥事がありましたが、政治家は誰も明確に責任を取っていません。民主主義の根幹に関わることです。

政策面でも対立軸はあります。トランプ米大統領とは、安全保障政策で「百パーセントともにある」でいいですが、輸入車に関税を25%かける通商政策にはどう向き合うのか。日本はルールによって世界の秩序を作ってきましたが、トランプ氏は力を背景に2国間交渉を優先させます。われわれの世界観と違うのに、今の日本は「まあまあ」と言っているだけに見える。

■ ■

成長戦略のあり方でいえば、今は地方創生が停滞しています。第1次産業やサービス業、観光、伝統文化を成長戦略として、付加価値を増大させていく。農業の輸出産業化だけでなく、資源管理をしっかりと行って「もうかる漁業」もできる。ニシキゴイや盆栽、ワインも海外で再評価され価値が高まる例が多い。欧州に当てはめれば、日本はこれまで工業機械で稼ぐ「ドイツ型」でしたが、芸術や食、歴史を武器にした「フランス型」、農業の「オランダ型」、漁業の「ノルウェー型」もできるのです。

日本は、欧州よりはるかに大きいアジア市場を有するのですから、もうかる国になると思うのです。人口減を補う付加価値を生み出せる。これは東京より地方に伸びしろがある。

石破さんは出馬表明したら、メディアを通じ安倍首相に政策議論を呼びかけます。事実上、首相を決める選挙ですから、ちゃんとした議論が日本のため、自民党のためになると信じています。(奥原慎平)

◇

【プロフィール】たいら・まさあき

昭和42年2月、東京都生まれ。51歳。早大卒業後、平成3年に家業の東京・大田青果市場の仲卸「山邦」に入社し、15年に東京青年会議所理事長に就任。17年の衆院選で東京4区から出馬し初当選。内閣府副大臣などを歴

任。衆院当選5回。

産経新聞 2018.8.1 17:35 更新

【自民党総裁選】二階派が政策提言を発表 安倍晋三首相 支持を意識し「戦後レジーム脱却の完成」



板門店の施設を視察する

自民党の二階俊博幹事長＝1日午後（代表撮影）

自民党の二階俊博幹事長率いる二階派(志帥会、44人)は1日、ソウルでの研修会で政策提言を公表した。「強くてしなやかな美しい国日本の創出を目指す」とし、重点施策として戦後レジーム脱却の完成や北朝鮮による日本人拉致問題の全面的解決などを盛り込んだ。

提言は6つの柱で構成している。9月の党総裁選で連続3選を目指す安倍晋三首相(総裁)を支持する立場から「謙虚な保守政治を堅持し、戦後レジームからの脱却を完成させる」を最初の柱として掲げた。

外交では、二階氏が中国や韓国などアジアを中心とした近隣外交に積極的に取り組むことを踏まえ「アジア外交を強化するとともに拉致問題の全面解決を目指す」と明記し、拉致問題解決に向けて首相を後押しする姿勢を示した。

このほか、二階氏がライフワークに掲げる国土強靱化や地方創生、財政健全化を軌道に乗せることを盛り込んだ。子供や女性に優しい施策を徹底し、少子化に歯止めをかけることも提唱した。提言は、二階派の議員の署名とともに、7日に首相に提出する。

一方、二階氏は1日、南北軍事境界線がある板門店を視察した。二階氏は視察後、記者団に「大変意義の深いときに訪問することができた。(北朝鮮の非核化などの問題)は一朝一夕に解決するとは思わないが、努力を常日頃からやっておく必要がある」と語った。

(ソウル 大島悠亮)

自民総裁選 竹下派 意見隔たり大きく難しい判断も

NHK2018年8月2日 5時30分

自民党総裁選挙への対応を決めていない竹下派は、2日から所属議員に意向の聞き取りを始めますが、参議院側が石破元幹事長を支持することで調整を進めているのに対し、衆議院側には安倍総理大臣を支持する議員も多く、難しい判断が迫られることになりそうです。

9月の自民党総裁選挙で党内第3派閥の竹下派は、参議院側が石破元幹事長を支持することで調整を進めている一方、衆議院側には安倍総理大臣を支持する議員も多く、派内で

意見が分かれています。対応を決めていません。

こうしたなか参議院側の対応を一任されている吉田参議院幹事長は1日、今も派閥に影響力を持つ青木幹雄元自民党参議院議員会長と会談し、近く派閥の会長を務める竹下総務会長と対応を協議する考えを伝えました。

一方、竹下氏は2日、派閥に所属する衆議院議員から、来週7日には参議院議員からそれぞれ意向の聞き取りを行ったうえで9日には派閥としての対応を表明したいと考えて、調整を急ぐことにしています。

竹下氏は、総裁選挙では、結束した対応をとりたいという考えを示してきましたが、誰を支持するか派内の意見の隔たりは大きく難しい判断を迫られることになりそうです。

首相は会っていない、言っていない…伏せる・否定する官邸

朝日新聞デジタル太田成美 斉藤太郎 2018年8月2日 05時00分



首相官邸で記者団の

質問にこたえる安倍晋三首相



官邸が否定する首相面会や発

言



安倍晋三首相と面会した事実が伏せられたり、首相官邸が否定したりする事態が相次いでいる。面会中に首相が語

ったとされる発言が、後で否定されることもある。「あったことをないことに」する姿勢は、政治不信を招きかねない。口つぐむ県議ら

7月25日夕、首相公邸。首相の地元・山口から訪れた県議ら約30人が首相の秘書らに案内されて、公邸内のソファで談笑していた。官邸での公務を終えた首相も午後6時42分、公邸に入った。

首相動静を追う報道各社の総理番の記者たちは、県議らが首相と面会すると考え、会合の終了を待って出席者への取材を始めた。そもそも官邸は政府の行事は事前公表するが、首相の政治家としての政務は普段から積極的に発信することはない。

代表して取材に応じた自民党山口県連の友田有・幹事長は記者団に「首相は不在。公邸を見学させてもらった。会っていない」と断言。何度確認しても面会を認めず、朝日新聞は26日付朝刊で、首相動静への掲載を見送った。

他の県議たちも「私の口からは言えない」と口をつぐんだ。官邸側も「(山口県議とは)会っていない」と説明した。

その後、朝日新聞の取材に対し…

「首相動静」記者が面会確認 入り口複数、秘密の会談も
朝日新聞デジタル 2018年8月2日 05時01分



首相官邸の外観

首相の面会や動向を記録する首相動静は、総理番の記者が主に首相官邸の正面玄関や首相が出席する会合の会場前で、出入りする面会者に確認して執筆している。最高権力者たる首相の動きや発言を確認するのは、国民が政治の動きを知る上で必要な情報であり、権力監視の基本だ。

通信社の記者だけが代表取材を認められるケースがあるほか、官邸や公邸の入り口は正面玄関以外にも複数あるため、面会のすべてを完全に把握できるわけではない。通信社の記事を引用したり、首相秘書官に面会の有無や相手を問い合わせたりして、間接的な情報で記事化することもある。

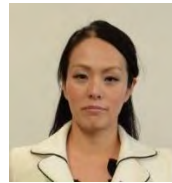
歴代首相の中には、面会の一部を公にしないために、ホテル内で秘密裏に移動したり、秘書官との食事の際に別室で面会したりするケースがあった。しかし、過去の政権で首相秘書官を務めた一人は「記者から問い合わせを受ければ、ごまかしたり、答えなかったりすることはあっても、ウソをついたことはない」と語る。

杉田議員問題 稲田氏「少数派を思いやるのが本当の保守」
毎日新聞 2018年8月1日 19時43分(最終更新 8月2日

02時01分)



毎日新聞のインタビューに答える自民党の稲田朋美元政調会長＝2018年7月30日、川田雅浩撮影



杉田水脈氏

自民党の杉田水脈(みお)衆院議員が月刊誌「新潮45」への寄稿で、性的少数者(LGBTなど)を「生産性がない」などと主張した問題で、同党の稲田朋美元政調会長が毎日新聞のインタビューに応じた。同じ保守派の稲田氏は、寄稿が問題化してすぐに自身のツイッターで「多様性を認め、寛容な社会をつくるのが『保守』の役割だ」と指摘。インタビューでは「少数派を思いやるのが本当の保守だ」と語った。

寄稿を巡っては、二階俊博幹事長は問題視しない考えを示したが、『生産性がない』なんて言うてはいけない(石破茂元幹事長)、「あれはあり得ない」(小泉進次郎筆頭副幹事長)など厳しい批判が出ている。LGBTを巡る問題は9月の党総裁選でも議論されることになりそうだ。

主な一問一答は以下の通り。

「特命委、首相にも相談し設置」

――LGBTについてツイッターで発言した。

◆多様性を認め、寛容な社会をつくるのが保守の役割だと信じている。2016年には党政調会長として「性的指向・性自認に関する特命委員会」を設置した。今秋の臨時国会に向け、LGBTへの理解を増進する法案を作っていくという矢先でもある。批判するというだけでなく、明確に自分の考えを述べておくべきだと考えた。

――なぜ特命委を設置したのか。

◆LGBTに関心を持ったきっかけは息子の友人が当事者だったから。15年秋に米ワシントンの講演でLGBTの人権問題を取り上げたら、当事者の方々から反応があった。「LGBT問題に取り組みたい」と言ったら、自民党を応援している保守系から「どうして」という声が上がったが、保守派で論客の古屋圭司衆院議員に特命委の委員長になっていただいた。もちろん党総裁の安倍晋三首相に相談し、了承をいただいている。

――特命委で検討する「理解を増進する法案」とは。

◆LGBTのカップルに税金を投入することを考えてい

るわけではない。理解を進めていくことに財政措置することができるといえるもので、LGBT当事者を特権的な存在として扱うとか優遇するということではない。

――首相の出身派閥の細田派に杉田氏と共に所属している。「保守」をどう考えるか。

◆「保守」の役割は、他者を尊重し、寛容な社会、共に支え合える社会をつくることだと思っている。人が人として尊重される。自分らしく生きるには他者が自分らしく生きることにも寛容であるべきだ。

――LGBTに批判的な人は家族の形にこだわる。

◆私も保守政治家として家族を大切に考えている。しかし、「人生100年時代」で、家族の在り方も柔軟に考えていい。子供のいない家庭もあるし、シングルマザーやシングルファーザーの家庭もある。いろんな形の家庭、いろんな対応があっているのではないかな。

――杉田氏の発言はLGBTの人たちの立場をなくすのではないかな。

◆障害があってもなくても、子供がいてもいなくても、また、性別に関わりなく、人が人として尊重されるべきだ。少数派を思いやることができるのが本当の意味での保守だ。

――党総裁選でも議論のテーマになるかな。

◆議論されたいと思う。首相も理解されていますから。

【聞き手・田中裕之】

杉田水脈衆院議員の『LGBT』支援の度が過ぎる」と題した寄稿の抜粋

「しかし、LGBTだからといって、実際そんなに差別されているものでしょうか」

「例えば、子育て支援や子供ができないカップルへの不妊治療に税金を使うというのであれば、少子化対策のためにお金を使うという大義名分があります。しかし、LGBTのカップルのために税金を使うことに賛同が得られるものなのでしょうか。彼ら彼女らは子供を作らない、つまり『生産性』がないのです。そこに税金を投入することが果たしているのかどうか。にもかかわらず、行政がLGBTに関する条例や要綱を発表するたびにとてもはやすマスコミがいるから、政治家が人気とり政策になると勘違いしてしまうのです」

同性愛「趣味みたいなもの」＝自民・谷川氏



谷川とむ 衆院議員

自民党の谷川とむ衆院議員（比例近畿、当選2回）がイ

ンターネット番組で、同性婚のための法整備は不要との見解を示した上で、同性愛を念頭に「趣味みたいなもの」と述べたことが1日分かった。同党の杉田水脈衆院議員のLGBT（性的少数者）をめぐる主張が批判を浴びる中、無理解な発言が続いた形だ。

発言があったのは7月29日放送のインターネット放送局「Abema TV」の番組。他の出演者が同性婚を可能にする法整備を容認したのに対し、「多様性を認めないわけではないが、法律化する必要はない。趣味みたいなもの」と語った。（時事通信 2018/08/01-22:51）

同性愛、趣味みたいなもの 自民・谷川とむ氏

共同通信 2018/8/2 01:08

自民党の谷川とむ衆院議員が、インターネット番組に出演した際、同性婚に関し「多様性を認めないわけではないが、それを法律にする必要はない。（同性愛は）趣味みたいなものだ」と述べていたことが分かった。性的少数者（LGBT）への理解が足りないとの批判が出る可能性がある。

番組は7月29日にインターネットテレビ局「AbemaTV」で放送された。谷川氏は「女性が女性を好き、男性が男性を好きだという事実があればそれでよいが、わざわざ同性婚を認める法律を作る必要はない」と指摘した。

LGBTを巡っては、行政支援に対する疑問を寄稿した杉田水脈衆院議員に批判が強まっている。

同性愛「趣味みたいなもの」 ネット番組で自民・谷川氏

朝日新聞デジタル二階堂友紀 2018年8月1日 19時05分



谷川とむ氏

自民党の谷川とむ衆院議員（42）＝比例近畿、当選2回＝が7月29日のインターネット放送で、同性婚のための法整備は不要との見解を示す中で、同性愛を念頭に『趣味』みたいなもの」と発言した。同性カップルをめぐる杉田水脈（みお）衆院議員の主張に批判が高まるなか、同性愛者への無理解な発言が続いた形だ。

谷川氏が出演したのはネットテレビ「Abema（アベマ）TV」の討論番組。作家の乙武洋匡さんが同性婚や夫婦別姓を認めない政府に疑問を呈したのに対し、谷川氏は「多様性を認めないわけではないが、法律化する必要はない。『趣味』みたいなもので」と述べた。

自民党は2016年作成の党内啓発用のパンフレットで、性的少数者について「本人の意思や趣味・嗜好（しこう）の問題との誤解が広まっている」と注意している。

谷川氏はさらに、異性間だけに婚姻制度がある理由につ

いて『伝統的な家族』のあり方は、男が女と結婚し、子を授かって、家族ができ、大昔から同じようなことをして、国を衰退させないように、国が減びないようにしてきた」とも主張した。続けて「男が男だけ、女が女だけ好きになったら、多分この国は……」と言いかける場面もあった。

共演していたSEALDs（シールズ）元メンバーの諏訪原健さんは取材に対し、「国家の維持や繁栄に必要ないものに対し、政治は何もしなくてよいという発想。子どもをつくらない同性カップルは生産性がない、と主張した杉田氏の価値観に通じている」と批判した。

谷川氏は1日、7月31日の朝日新聞の取材に書面で回答。「LGBTの方々を差別するつもりもなく、多様性を認めていないわけでもありません」とした上で、「申し上げたかったのは、(婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立すると定めた) 憲法24条により現状では同性婚の容認は困難であるということ」と釈明した。朝日新聞は、党見解との食い違いや、杉田氏の寄稿との価値観の共通性について質問したが、それへの回答はなかった。(二階堂友紀)

...

今回はLGBT、次の排除の対象は 荻上チキ氏の危機感
朝日新聞デジタル聞き手・田中聡子 2018年8月1日 17時37分



荻上チキさん

LGBTのカップルを「彼ら彼女らは子供を作らない、つまり『生産性』がない」などとした杉田水脈（みお）・自民党衆院議員の月刊誌への寄稿に反発や抗議が広がっている。何が問題なのか、こうした主張を生む社会的背景は何なのか。評論家の荻上チキ氏に聞いた。

評論家 荻上チキ氏

杉田氏の寄稿『LGBT』支援の度が過ぎる」では、子どもを産まず『生産性』がないLGBTのカップルのために税金を使っているのか、と問うています。

ですが、そもそも「支援の度が過ぎている」とは思えません。例えば同性愛者が求めるものに、「異性カップルと同じように結婚を認めて欲しい」「パートナーとして認めて欲しい」という声があります。異性愛者だけの特権を、すべての人の普遍的な権利にして欲しいと求めているだけなのです。お金もそうかからないでしょう。差別されている人たちの生きづらさを取り除くための支援は、国や自治体の実施すべきことです。

自殺や自傷行為のデータを見れば、性的少数者はその他の人より発生率が高い。人権問題である差別をなくすよう啓発するのは政治の役割のはずです。政治家が杉田議員のように「自分は差別しないから、みんなもしないはずだ」としてしまえば、多くの差別を政治的課題から退けることになります。

憲法が保障する権利は、誰にも平等に与えられています。「生産性があるかないか」といった条件はありません。政治の場や学校などでは「権利と義務」をセットで扱いがちですが、両者は片方が犠牲になる「トレードオフ」の関係ではない。「勤労の義務を果たさない者は、生存権がないから死刑にしてもいい」なんてことはありませんよね。結局、権利を求める人に「黙れ」と言いたいだけです。

杉田議員に賛同する人は、少な...

「弱者らしくしておけ」という本音 杉田氏寄稿を考える
朝日新聞デジタル聞き手・高橋美佐子 2018年8月1日 17時36分



安田浩一

さん

LGBTのカップルを「彼ら彼女らは子供を作らない、つまり『生産性』がない」などとした杉田水脈（みお）・自民党衆院議員の月刊誌への寄稿に反発や抗議が広がっている。何が問題なのか、こうした主張を生む社会的背景は何なのか。ジャーナリストの安田浩一氏に聞いた。

ジャーナリスト 安田浩一氏

今回の杉田議員の寄稿には、不快や不愉快を通り越して憤りを感じています。でも、残念ながら、杉田議員の発信は一部の保守層や右派の間で共有されている考え方で、決して突出したものではありません。

記憶に新しいのは昨年、自民党の総務会長が、宮中晩餐（ばんさん）会に国賓の同性パートナーが出席することについて「私は反対だ。日本国の伝統には合わない」と発言したこと。その後「言わなきゃよかった」と反省を口にしたものの、今回だって自民党幹部は「いろんな人生観もある」などと言って動かない。大臣クラスで杉田議員に同調する人がいるとしても、私はちっとも不思議には思いません。

背景にある「本音」は「弱者は弱者らしく、少数者は少数者らしくしておけ」ということではないでしょうか。

例えば、外国人労働者が人手不...

福井氏、北方領土巡り失言 「戦争、千島列島から」
共同通信 2018/8/1 23:28



福井照沖縄北方担当相

福井照沖縄北方担当相は1日、北海道中標津町で開かれたシンポジウムで北方領土を巡り、日本政府の公式見解とは異なる失言をした。「千島列島で始まり千島列島で終わった太平洋戦争」と述べた。その後、記者団から指摘を受け「言い間違いだった」と釈明した。関係者が明らかにした。

太平洋戦争が始まった米ハワイ・真珠湾攻撃の際、北方領土の択捉島から旧日本軍の艦隊が向かった。しかし、政府は千島列島の範囲について「択捉島、国後島、色丹島および歯舞群島は含まれていない」としている。

福井氏は今年2月の就任後初の記者会見で、北方領土の色丹島を「しゃこたん」と言い間違え、訂正した。

福井北方相 戦争の始まり「千島列島」 事実誤認で失言
毎日新聞 2018年8月1日 21時56分(最終更新 8月2日 08時44分)

福井照・沖縄・北方担当相は1日に北海道中標津町で開かれたシンポジウムで、太平洋戦争が「千島列島で始まり、千島列島で終わった」と述べた。ハワイの真珠湾攻撃に向かう日本の連合艦隊が集結したのは択捉島単冠（ひとかつぶ）湾で、「北方四島は千島列島に含まれない」とする政府見解と異なる発言。終了後に指摘を受け、間違いを認めた。

シンポは内閣府が、修学旅行などの誘致事業の一環で開催。福井氏は「二度と戦争をすべきでない」と語る中で「千島列島で始まって千島列島で終わった太平洋戦争が日本の最後の戦争」と述べた。

政府はサンフランシスコ平和条約で千島列島の権利を放棄したが、日本固有の領土の北方領土は千島列島に含まれないとしている。

福井氏は2月、大臣就任記者会見で色丹島（しこたんとう）を「しゃこたんとう」と言い誤ったほか、約1カ月後、この誤りを釈明する際「昭和8（1933）年まで斜古丹島（しゃこたんとう）と呼ばれていた」と事実誤認の発言をしている。【本間浩昭】

今月末の南北首脳会談検討＝前倒しで米朝対話促進狙う
－韓国紙

【ソウル時事】韓国紙・朝鮮日報は1日、今秋に見込まれている文在寅大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長

の会談を8月末に前倒しすることが検討されていると報じた。徐薫国家情報院長が近く訪朝し、調整に当たる可能性が高いという。

4月27日の首脳会談で署名された「板門店宣言」は、「文大統領の今秋訪朝」を明記している。しかし、非核化と朝鮮戦争の終結宣言の優先順位をめぐり、米朝間の見解の相違が表面化する中、韓国政府内では「早期の南北首脳会談開催を通じ、対話を促進する役割を果たすべきだ」という判断が働いているという。

聯合ニュースも1日、南北首脳会談の8月開催説が流れていると報道。「首脳会談というビッグイベントを局面打開のための弾みにもできるという分析もある」と伝えた。（時事通信 2018/08/01-16:03）

対北朝鮮、制裁維持目指す＝米 국무長官が東南アジア歴訪



ポンペオ米 국무長官（写真右）と北朝鮮の李容浩外相（AFP時事）

【ワシントン時事】ポンペオ米 국무長官は1日から5日までの日程で東南アジア3カ国を歴訪する。シンガポールで開かれる東南アジア諸国連合（ASEAN）関連会合などで、融和路線をアピールする北朝鮮に対する国連制裁を緩和しないよう呼び掛ける方針だ。4日のASEAN地域フォーラム（ARF）閣僚会議に出席する見通しの北朝鮮の李容浩外相と会談するかどうかも焦点となる。

米 국무省高官は7月31日、記者団に、北朝鮮が船舶間の洋上積み替え「瀬取り」で石油精製品を違法に調達し続けていることを挙げ、「一連の会合を各国に国連安保理決議の（北朝鮮制裁の）義務を再認識させる機会にしたい」と強調した。

また、 국무省のナウアート報道官は31日、李氏との会談予定について問われ「予定された会談はない」と述べつつ、米朝接触の可能性は排除しなかった。李氏は3日にシンガポール入りするとみられる。

北朝鮮は、朝鮮戦争で死亡した米兵の遺骨返還など「信頼醸成措置」に応じる一方、核物質の生産や大陸間弾道ミサイル（ICBM）製造を継続している可能性がある。北朝鮮の「非核化の意志」を疑問視する声が米国内で高まる中、トランプ政権は、北朝鮮への圧力維持を図りながら、高官協議を重ねて非核化の具体策づくりを加速したい考えとみられる。（時事通信 2018/08/01-14:39）

北返還の米兵遺骨、ハワイへ＝在韓米軍基地で式典



1日、ソウル南方の米空軍烏山基地で、北朝鮮から返還された遺骨に敬礼する米兵（AFP時事）

【ソウル時事】米軍は1日、北朝鮮が米国に返還した朝鮮戦争（1950～53年）で死亡した米兵の遺骨の一部について、ハワイへの移送を開始した。米軍は同日、ソウル南方の米空軍烏山基地で式典を開催。在韓米軍のブルックス司令官やハリス駐韓大使、韓国の宋永武国防相が出席した。

ブルックス司令官は式典で、「どんなに時間がかかっても、（遺骨が）すべて発見されるまでわれわれの任務は終わらない」と強調した。式典では、遺骨が納められたひつぎが次々と2機の軍輸送機に運び込まれた。

遺骨はハワイ州パールハーバー・ヒッカム統合基地へ移される。ハワイでも現地時間1日に遺骨返還の式典が予定されており、ペンス米副大統領と米インド太平洋軍のデービッドソン司令官が出席する。

遺骨は今後、米国防総省捕虜・行方不明者調査局（DPAA）が身元確認を進める。米当局者はCNNテレビに対し、「過去の経験によれば、身元確認には数カ月から数年かかる」と語った。（時事通信 2018/08/01-18:53）

北朝鮮非核化を支援＝ARF議長声明案が判明

【シンガポール時事】東南アジア諸国連合（ASEAN）と日本や米国、北朝鮮など域外国がアジア太平洋地域の安全保障問題を話し合う4日のASEAN地域フォーラム（ARF）閣僚会議の議長声明案が1日、明らかになった。北朝鮮の核開発問題に関し、「朝鮮半島の完全で検証可能かつ不可逆的な非核化の実現に向けた国際的取り組みへの支援」を表明している。

声明案は、4月の南北首脳会談と6月の米朝首脳会談を評価。「北朝鮮による完全非核化や核・ミサイル実験中止の約束に留意する」と明記している。また、米朝を含む関係国に対し、朝鮮半島の恒久平和と安定、非核化の実現に向けた取り組みを続けるよう促している。（時事通信 2018/08/01-06:03）

ARF閣僚会議 米朝外相会談の可能性「排除せず」

毎日新聞 2018年8月1日 20時34分（最終更新 8月2日 00時03分）

【ワシントン工藤哲】米国務省のナウアート報道官は7

月31日の記者会見で、東南アジア諸国連合（ASEAN）地域フォーラム（ARF）閣僚会議に合わせて、ポンペオ国務長官が北朝鮮の李容浩（リ・ヨンホ）外相と会談する可能性について「排除しない」と述べた。

報道官はまた、北朝鮮が大陸間弾道ミサイル（ICBM）開発を続けているとの米紙報道について「承知している」としつつ評価は避ける一方で、「金正恩（キム・ジョンウン）朝鮮労働党委員長が首脳会談で示した非核化の意思を、北朝鮮側が履行することを想定している」と述べた。

ASEAN外相会議 対北朝鮮、関係改善を模索

毎日新聞 2018年8月1日 20時31分（最終更新 8月1日 20時56分）

【シンガポール西脇真一、ソウル洪江千春】東南アジア諸国連合（ASEAN）関連の一連の外相会議が、1日夜の夕食会を皮切りにシンガポールで始まった。朝鮮半島情勢は主要議題の一つで、最終日となる4日のASEAN地域フォーラム（ARF）閣僚会議には北朝鮮の李容浩（リ・ヨンホ）外相が出席する見込みだ。6月に当地で初の米朝首脳会談が開催されるなど「対話ムード」が広がる中、ASEANと北朝鮮双方から関係改善を模索する動きが出ている。

ASEAN加盟10カ国は北朝鮮と国交があり、伝統的な友好国も多い。しかし昨年は、マレーシアで金正恩（キム・ジョンウン）朝鮮労働党委員長の異母兄、金正男（キム・ジョンナム）氏が殺害された上、弾道ミサイル発射実験など北朝鮮による挑発行為が相次ぎ、双方の関係は冷却化。昨年8月のASEAN外相会議では通常の共同声明とは別に、朝鮮半島情勢に「重大な懸念」を表明する声明を発表した。

しかし、今年は4月に南北首脳会談、6月に米朝首脳会談が開かれ緊張は緩和。今回の外相会議共同声明案やARF議長声明案は、こうした動きを「歓迎」し、「完全かつ検証可能で不可逆的な非核化に向けた国際的な努力」をASEANとしても後押しすることを表明している。

また、18日にジャカルタで開幕するアジア大会では南北合同チームが結成される予定で、インドネシアのジョコ大統領は開会式に南北首脳を招待。マレーシアのマハティール首相は、金正男氏殺害事件による関係悪化を受けて閉鎖された平壤のマレーシア大使館を再開する方針をメディアに語っている。

一方、北朝鮮も5月に外務省代表団をタイなどASEAN各国に派遣。さらに、朝鮮中央通信によると、6月7日にシンガポールで開かれたARFの実務者会合で、北朝鮮代表は朝鮮半島の緊張緩和の動きは「ARFの理念にも全面的に合致する」などと発言した。北朝鮮を取り巻く「圧力」を緩めさせたい狙いとみられる。

聯合ニュースは1日、李容浩外相が3日にシンガポール

入りする予定だと伝えた。

ARF議長声明案 「北朝鮮非核化に留意」

毎日新聞 2018 年 8 月 1 日 06 時 30 分(最終更新 8 月 1 日 06 時 30 分)

【シンガポール西脇真一、北京・河津啓介】シンガポールで 4 日に開催される東南アジア諸国連合（ASEAN）地域フォーラム（ARF）閣僚会議の議長声明案を毎日新聞が入手した。同案は朝鮮半島情勢について、6 月の米朝首脳会談の成果を歓迎し、「北朝鮮による『完全な非核化』の約束について留意する」と表明。昨年の声明と同様に「拉致問題の早期解決」も盛り込まれた。

声明案は、米朝を軸とした緊張緩和の動きを評価する一方、国連安全保障理事会による制裁決議の「完全履行」も明記。「完全かつ検証可能で不可逆的な非核化（CVID）に向けた国際的な努力を支える」ことを確認する内容となっている。

ARF は ASEAN 諸国や日米中韓露、北朝鮮など 27 カ国・機関の外相らが集まり、アジア太平洋地域の安全保障問題を議論する。北朝鮮からは、李容浩（リヨンホ）外相の出席が見込まれており、米朝首脳会談後に半島情勢の当事国が一堂に会する場で、北朝鮮側がどのような外交姿勢を打ち出すかが焦点の一つ。

河野太郎外相も、シンガポールで 2 日から始まる一連の ASEAN 関連会議に出席。河野外相は昨年 8 月の ARF 前日、会場のマニラで、北朝鮮の李外相と言葉を交わしており、米朝会談後に初めて日朝外相が接触するかが注目される。

外相 ASEAN 外相会議で北朝鮮への制裁維持を訴えへ

NHK 2018 年 8 月 2 日 4 時 21 分

河野外務大臣は、2 日からシンガポールで開かれる ASEAN＝東南アジア諸国連合の一連の外相会議などに出席し、北朝鮮の完全な非核化に向けて制裁措置の維持を訴えることにしています。一方、会議への出席が見込まれる北朝鮮の外相との接触も模索し、拉致問題の解決などを求める日本の立場を伝える考えです。

日本とロシアの外務・防衛の閣僚協議に出席するためモスクワを訪れていた河野外務大臣は 1 日夜、シンガポールに到着しました。

今月 5 日までの滞在中は、ASEAN の一連の外相会議に出席するほか、アメリカや中国、韓国など各国の外相と個別に会談する方向で調整しています。

この中で河野大臣は、北朝鮮問題について、完全な非核化の実現に向けて国連安保理決議に基づく制裁措置を維持する必要性を訴えることにしています。

また中国による南シナ海への進出などを念頭に、ASEAN 諸国などと海洋安全保障の分野での連携も確認したいと

しています。

一方、4 日に予定される ARF＝ASEAN 地域フォーラムの閣僚会合には、北朝鮮のリ・ヨンホ外相の出席も見込まれることから河野大臣は、各国の外相が集まる夕食会の場や会議の合間などに、リ外相と接触することも模索しています。

そして接触が実現すれば日朝ピョンヤン宣言に基づいて、拉致問題をはじめ核・ミサイル問題の包括的な解決を求める日本の立場を伝える考えです。

米司令官 北朝鮮ミサイル開発に歯止めも 警戒緩めず

NHK 2018 年 8 月 2 日 10 時 05 分



アメリカ軍で弾道ミサイル防衛を担う司令官は、北朝鮮が弾道ミサイルを発射していないことは、ミサイル開発に一定の歯止めをかけているという認識を示す一方、北朝鮮のミサイルの脅威がなくなったわけではないとして、警戒態勢を緩めない考えを示しました。

アメリカ戦略軍のハイテン司令官は 1 日、電話会見を行い、北朝鮮が去年 11 月を最後に弾道ミサイルを発射していないことについて、発射実験を行わなければデータなども得られないと指摘したうえで、「ミサイル開発に重要な変化を与えるものだ」と述べて、ミサイル開発に一定の歯止めをかけているという認識を示しました。

その一方で「北朝鮮が地上で何をしているかは、われわれの情報機関の機密を明らかにすることになり、コメントしない」と述べて、北朝鮮が地上の関連施設でミサイル開発を継続している可能性を示唆しました。

そのうえで「われわれの部隊は、北朝鮮のあらゆる脅威に対応するための万全の態勢を整えている」と述べて、警戒態勢を緩めない考えを示しました。

一方、ハイテン司令官は、日本が導入に向けて調整を進めている新型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」にロシアが強い懸念を示していることについて、「北朝鮮の脅威への防衛システムを向上させる日本の賢明な戦略であり、ロシアとはなにも関係ない。ロシアは単に騒いでいるだけだ」と述べて、ロシア側の懸念を一蹴しました。

英国連大使「北朝鮮への制裁 大多数が継続の立場」

NHK 2018 年 8 月 2 日 9 時 43 分

国連安全保障理事会の今月の議長を務めるイギリスの国連大使は、北朝鮮に対する制裁について「大多数は非核化への措置が取られるまで圧力を継続する立場だ」と強調しました。ただ、制裁の実施状況に関する国連の報告書が近く

まとまるのをきっかけに、安保理内で制裁の緩和も議論される可能性があります。



安保理の今月の議長を務めるイギリスのピアース国連大使は1日、国連本部で記者会見を開きました。

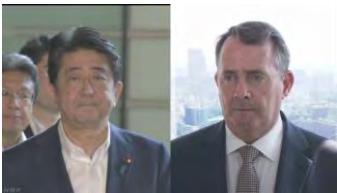
そして、北朝鮮に対する制裁を緩和すべきだという声が出ているかという質問に、「大多数の理事国は非核化に向けた確かな措置が取られるまで圧力の継続が必要だ」という立場だ。現時点で、それに真っ向から挑戦する国はない」と述べ、安保理内では制裁の維持でほぼ一致しているという認識を示しました。

ただ安保理では、先月アメリカが北朝鮮とそれを支援する国による制裁違反が続いているとして取締りを求めたのに対して、中国とロシアが「情報が足りない」として異議を唱えるなど、意見の対立も表面化しています。

中ロ両国は、もともと北朝鮮の非核化への取り組みを後押しするために、制裁の緩和を検討すべきだという立場です。さらに今月中には、各国による制裁の実施状況をまとめた報告書が安保理に提出される予定で、その中で「制裁が北朝鮮への人道支援に影響を及ぼしている」といった指摘が盛り込まれれば、安保理で制裁緩和も議論される可能性があります。

安倍首相 イギリスのTPP参加実現に向け情報提供へ

NHK2018年8月1日 23時50分



安倍総理大臣は、1日イギリスのフォックス国際貿易相と総理大臣官邸で会談し、イギリスがTPP＝環太平洋パートナーシップ協定への参加に関心を示していることを歓迎し、その実現に向けて必要な情報提供を行っていく考えを示しました。

この中で安倍総理大臣は、「世界で保護主義的な動きがあるなか自由貿易を推進し、日本とイギリスの貿易や投資を促進するため、両国の協力のさらなる強化を期待する」と述べました。

またイギリスのEU＝ヨーロッパ連合からの離脱をめぐる、安倍総理大臣が、「離脱交渉の進展を期待する。日系企業の声に引き続き耳を傾けてもらいたい」と述べたのに対し、フォックス国際貿易相は、「イギリスが先月発表した新たな

交渉方針は実行可能で、皆の利益になるものだ」と述べました。

さらに会談で安倍総理大臣は、フォックス国際貿易相からイギリスとしてTPP＝環太平洋パートナーシップ協定への参加に関心を示していることを伝えられ、「歓迎したい。わが国として必要な情報提供を行っていく」と述べました。

新潟 花角知事が就任後初めて東電社長と会談

NHK2018年8月2日 12時56分



柏崎刈羽原子力発電所の再稼働について、現時点で慎重な姿勢を示している新潟県の花角知事が、就任後初めて東京電力の小早川社長と会談し、東京電力の原発事故への備えが不十分だと国から指摘されていることは非常に残念で、強い意志をもって改善してほしいと要望しました。

ことし6月に就任した花角知事は、新潟県が独自に実施している福島第一原発の事故についての検証作業が終わるまでは、柏崎刈羽原発の再稼働を認めるかどうか判断しないという考えを示しています。

2日は、東京電力の小早川社長が新潟県庁を訪れ、花角知事と初めて会談しました。

この中で、小早川社長は「新潟県が進めている検証作業は、再稼働の理解を得るうえで重要なプロセスだと考えており、引き続き最大限協力させてほしい」と述べました。

また、東京電力が実施した原発事故の訓練について、原子力規制委員会が先月、情報共有に不十分な点があるとして最低ランクの評価を示したことについて、小早川社長は「私が先頭に立って改善にしっかりと努めたい」と述べ、原発事故への備えを徹底し地元の信頼回復に努める考えを示しました。

これに対し、花角知事は「訓練の評価は非常に残念なことで、強い意志をもって改善してほしい」と強く要望しました。

東電社長「原発事故の反省と教訓生かし 対策進めたい」
東京電力の小早川智明社長は新潟県の花角知事との会談のあと、記者団に対し「柏崎刈羽原発の再稼働に向けては、県民の皆様のご理解が非常に重要だと考えている。米山前知事も花角知事も、その意味で原発事故の検証が重要だと言っているので、最大限協力していきたい」と述べました。

また、ことし3月に柏崎刈羽原発で行われた事故を想定した訓練で、原子力規制委員会の評価が最低だったことについて、小早川社長は「一つ一つ結果を出していくことが信頼の醸成につながるので、しっかりと改善に努めたい。事故

を起こした当事者として反省と教訓を生かして対策を進めていきたい」と述べ、安全対策の改善に努める考えを示しました。

柏崎原発の事故訓練「最低評価」に 原子力規制委が改善計画求める

新潟日報 2018/08/01 11:13

原子力規制庁柏崎刈羽原子力規制事務所の水野大所長は31日の定例会見で、東京電力が柏崎刈羽原発での事故を想定して3月に実施した対応訓練で情報共有に関する評価が最低ランクだったことを受け、東電に対し改善計画の提出を求めていることを明かした。

訓練は原子力規制委員会と合同で行い、規制委が評価した。規制委事務局の規制庁が東電の担当者と7月26日に面談し、8月中に改善計画を提出するよう要請したという。訓練で東電の情報伝達が不十分だった点を念頭に、水野所長は「どう事態が進展し、対応するのかという情報がなかった」と述べた。

島根3号機申請、県了解へ 東日本大震災以降2例目

共同通信 2018/8/1 22:41



中国電力島根原発3号機（手前）、（奥左から）1号機、2号機＝松江市

建設がほぼ完了した島根原発3号機（松江市、出力137万3千キロワット）の新規稼働に必要な原子力規制委員会審査の申請に関し、中国電力から事前了解の申し入れを受けた島根県の溝口善兵衛知事が申請を了解する方針を固めたことが1日、分かった。2011年の東日本大震災当時建設中だった原発が稼働に向けた手続きに入るのは電源開発（Jパワー）の大間原発（青森県）に続き2例目。

溝口知事はこれまで「（了解するか）判断の根拠は立地自治体、周辺自治体だ」とし、これらの自治体が全て了解すれば島根県も容認する意向を表明。1日までに、周辺自治体が事実上全て容認したため方針を固めた。

日本海新聞 2018年8月1日

島根原発3号機 米子市、審査申請容認へ

中国電力島根原発3号機（松江市鹿島町、137万3千キロワット）の新規稼働に向け、原子力規制委員会への審査申請の事前報告を受けた米子市が、1日の市議会全員協議会で申請を認める考えを示すことが31日、複数の関係

者への取材で分かった。中電に対し、立地自治体と同等の対応を求めるなど六つの意見を添える。

日本海新聞 2018年8月1日

賛成8、反対6、保留1 境港市議、全協で意見表明

中国電力島根原発3号機の新規稼働に向けた審査申請について、境港市議会は31日の全員協議会で議長を除く議員15人が意見を表明した。申請に8人が賛成し、6人が反対、1人が態度を保留。中村勝治市長は「議会や市原子力発電所安全対策協議会などの意見を踏まえ、できるだけ早く市の考えをまとめたい」と述べ、判断の表明を持ち越した。

東奥日報 2018年8月1日

「六ヶ所しっかり動かして」 委員長、削減と両立求める

プルトニウムに関する新たな指針の決定を受け、原子力委員会の岡芳明委員長は31日の会見で、六ヶ所再処理工場の稼働に言及した。「しっかり動かしてもらわないといけないが、プルトニウムがたまると六ヶ所自身にも非常に大きな国際的な圧力がかかることになる」と述べ、電力会社をはじめ民間事業者に対し、再処理とプルトニウム削減の両立を求めた。

東奥日報 2018年8月1日

再処理「必要量だけ認可」 プルトニウム削減へ新指針決定



新たな指針に意見を述べる原子力委の岡委員長＝31日、東京・永田町

新指針のポイント

- プルトニウムの保有量を削減し、現行水準を超えない
- プルサーマルの実施状況に応じ、必要な量だけプルトニウムを製造するよう国が認可する
- 海外保有分の削減に向け、電力会社間の連携を促す
- 使用方針が不明確な研究開発用プルトニウムは処分を検討
- 具体的な削減目標や保有量の上限は示さず

原子力委員会(岡芳明委員長)は31日、プルトニウムの利用に関する指針を15年ぶりに改定し、日本が国内外で抱える47.3トン(2017年末)のプルトニウムの削減を明示した新たな指針を決定した。電力会社間による保有量の融通を念頭に、燃料として原発で燃やすプルサーマルで削減を図る。一方、使用済み核燃料からプルトニウムを取り出す再処理は「必要な量だけ認可」とし、削減が進まなければ六ヶ所再処理工場(青森県六ヶ所村)の稼働を事実上制限することを決めた。

沖縄・普天間第二小 1学期の避難は455回 米軍機接近で 屋根付き避難所整備

毎日新聞 2018年8月2日 東京朝刊



夏休み中に校庭で野球が行われている時でも、学校周辺上空を米軍輸送機オスプレイが飛ぶ様子がみられた＝沖縄県宜野湾市の市立普天間第二小学校で2018年7月26日午後3時28分、比嘉洋撮影

昨年12月に米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)所属の大型ヘリコプターから窓が校庭に落ちる事故があった市立普天間第二小学校で、米軍機の接近によって校庭にいる児童が避難した回数が1学期で455回に上った。防衛省沖縄防衛局がまとめた。防衛局は落下物から児童を守る屋根付きの避難所を校庭に設置する工事を進めている。

普天間飛行場に隣接する普天間第二小では、事故後の2月13日から校庭の使用が全面再開された。その後は…

国連総長、7～9日来日

菅義偉官房長官は1日の記者会見で、国連のグテレス事務総長が7～9日の日程で来日すると発表した。グテレス氏は現職の国連事務総長として初めて長崎の原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に出席するほか、安倍晋三首相と会談する。菅氏は「わが国と国連との協力関係が一層深まることを期待する」と述べた。(時事通信 2018/08/01-11:42)

「対話と協調、役割を」＝核禁止条約で政府に一広島平和宣言骨子

広島市の松井一実市長は1日、8月6日の原爆の日

に平和記念式典で読み上げる平和宣言の骨子を発表した。核兵器禁止条約に賛同していない日本政府に対し、直接署名と批准を求める文言は盛り込まないものの、「核なき世界の実現に向けた対話と協調を進めるよう役割を果たすこと」を求める。

市長は記者会見で、宣言には「政府に条約批准を求めることを含意している」と説明。条約が122カ国の賛成で採択された経緯を紹介し、「条約発効に向けた流れがある。日本政府がやるべき条約への対応はおのずと決まる」と述べた。(時事通信 2018/08/01-12:30)

広島市長、平和宣言の骨子発表 冷戦期の緊張再現を懸念 共同通信 2018/8/1 13:04



記者会見で平和宣言の骨子を発表した広島市の松井一実市長＝1日午前、広島市役所

広島市の松井一実市長は1日の記者会見で、原爆の日の8月6日に平和記念式典で読む平和宣言の骨子を発表した。核兵器を巡る現状を、被爆者の思いが広がりつつあると評価しながらも「世界で自国第一主義が台頭し、冷戦期の緊張関係が再現しかねない」と懸念を表明する。

昨年成立した核兵器禁止条約を「核なき世界への一里塚」とするよう主張。日本政府には国際社会が核廃絶に向け、対話と協調を進めるため役割を果たすよう求める。

朝鮮半島の非核化について、市民社会は緊張緩和が今後も平和裏に進むことを心から希望していると述べる。

冷戦期の緊張再現懸念 広島市長、平和宣言で

日経新聞 2018/8/1 11:14

記事保存

広島市の松井一実市長は1日の記者会見で、原爆の日の8月6日に平和記念式典で読む平和宣言の骨子を発表した。核兵器を巡る現状を、被爆者の思いが広がりつつあると評価しながらも「世界で自国第一主義が台頭し、冷戦期の緊張関係が再現しかねない」と懸念を表明する。

昨年成立した核兵器禁止条約を「核なき世界への一里塚」とするよう主張。日本政府には国際社会が核廃絶に向け、対話と協調を進めるため役割を果たすよう求める。

朝鮮半島の非核化について、市民社会は緊張緩和が今後も平和裏に進むことを心から希望していると述べる。

当時20歳だった被爆者2人の体験談も引用。人類は歴史を忘れ過ちを犯してしまうと指摘し、「ヒロシマを継続して語り伝え、核廃絶の取り組みが各国の為政者の理性に基

づく行動で継続するようにしなければ」と訴える。〔共同〕

核禁止条約巡り明確な要求避ける 広島市の平和宣言骨子

朝日新聞デジタル松崎敏朗 2018年8月1日 12時57分

広島市の松井一実市長は1日、6日の平和記念式典で読み上げる「平和宣言」の骨子を発表した。昨年に続いて核兵器禁止条約に触れ、核兵器のない世界の実現に向けて、日本政府に国際社会が対話と協調を進めることを促す役割を求めた。一方で、条約に署名・批准するよう政府に明確に訴えることは避けた。

宣言では、条約の採択に尽力した国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン（I CAN 〈アイキャン〉）」のノーベル平和賞受賞に触れ、「被爆者の思いが世界に広まりつつある」と評価。一方で「自国第一主義」が台頭し、東西冷戦さながらの緊張が再現しかねない状況を懸念。世界の政治的指導者に対し、理性的な行動を促している。

9日の長崎の平和宣言には、日本政府に条約の署名・批准を求める文言が盛り込まれる予定。1日の会見で松井市長は、「（広島市の平和宣言にも）政府に署名・批准を求める意味合いは含まれている」とした上で、「直接言うのではなく『やらざるを得ないのではないのでしょうか』と投げかけ、政府には理性的に判断してほしい」と述べた。（松崎敏朗）

広島市長 平和宣言で「核なき世界へ役割果たせ」政府に要請へ

NHK8月1日 13時21分



広島市の松井市長は今日6日の原爆の日式典で読み上げる平和宣言の概要について日本政府に対し、国際社会が核兵器のない世界の実現に向けた対話と協調を進めるための役割を果たすよう求めることを明らかにしました。

これは松井市長が1日の記者会見で明らかにしました。

それによりますと、核兵器をめぐる状況について「核兵器禁止条約の採択に貢献したI CANがノーベル平和賞を受賞し、被爆者の思いが世界に広まりつつある一方で世界では自国第一主義が台頭し核兵器の近代化が進められている」と指摘したうえで、各国に対し、核兵器禁止条約を、核兵器のない世界への一里塚とするために取り組んでほしいと訴えることにしています。

そして、アメリカの核の傘に守られて条約に反対の姿勢を崩していない日本政府に対しては「条約の発効に向けた流れの中で、日本国憲法が掲げる崇高な平和主義を体現するためにも、国際社会が核兵器のない世界の実現に向けた対

話と協調を進めるようその役割を果たすことを求める」としています。

松井市長は会見で、「禁止条約はすでに出来上がり、一歩進んで批准に向けた流れがある。日本政府の対応も変わるはずだと訴えたい」と述べました。

福岡県 「被爆なし」記載も手帳交付 差別の恐れ考慮

毎日新聞 2018年8月2日 07時00分(最終更新 8月2日 09時49分)



交付された被爆者健康手帳の記載内容を、妹（右）とともに確認する平山さん＝福岡市で2018年7月20日、樋口岳大撮影

福岡県が今年5～6月、男女2人の被爆者健康手帳の申請について、亡くなった親族が過去に手帳を取得した際の申請内容などを基に手帳を交付していたことが分かった。うち1人の女性は、1960年に父が自らの手帳を申請した書類には「被爆なし」と記載されていたが、県は「差別を恐れて子どもの被爆を隠していた可能性がある」などの事情を考慮して被爆者と認めた。

国は手帳申請者に対し、罹災（りさい）証明などの公的書類や「第三者2人以上の証明」などの提出を求めているが、被爆から73年となる中で申請者自身が捜し出すのは困難になっている。2人の手帳取得を支援した福岡市原爆被害者の会は、福岡県の判断を「被爆者の実態を踏まえた柔軟な対応だ」と評価している。

福岡県大野城市の平山美穂子さん（76）は3歳の時に長崎市の爆心地から約2.4キロの自宅で被爆したが、第三者の証人が見つからなかった。一方、被爆当時に同居していた父（72年に死去）は長崎市職員として勤務先で被爆し、15年後に手帳を取得していた。

平山さんは、支援者の協力を得て父が申請した際の書類を長崎市への開示請求で入手。父は家族の被爆の有無を記載する欄に「被爆なし」と記していたことが分かった。父は生前、平山さんたちが差別を受けることを恐れてか、被爆についてほとんど話さなかったが、平山さんは姉や亡き母から被爆時の状況を聞かされていた。

福岡県は平山さんについて、父の申請書類には「被爆なし」の記載があったものの▽一般的に被爆者が子どもの結婚などに支障が出ることを心配し被爆を隠すことがある▽当時3歳だった平山さんが1人で自宅を離れていたとは考えにくい――などとして6月に手帳を交付した。免疫が低

下する病気を抱えている平山さんは「手帳はありがたい」と話す。

また、5歳の時に長崎市で被爆した福岡市博多区の男性（78）は、差別を恐れる両親から「被爆したことは誰にも言うてはいけない」と口止めされていた。ともに被爆した兄は滋賀県から手帳交付を受けていたが、2004年に死亡。男性は、兄から生前にもらっていた申請書の下書きに「（男性も）被爆時に自宅にいた」との記載があったことを手がかりに昨年8月に福岡県へ申請。今年5月に手帳の交付を受けた。福岡県は、滋賀県に兄の申請内容を確認するなどしたとみられる。

厚生労働省によると、被爆者健康手帳の申請は17年度に全国で392件あり、交付は98件。認定のハードルは高く、多くが却下されている。【樋口岳大】

西日本豪雨 原爆関連行事の中止相次ぐ 広島

毎日新聞 2018年8月1日 10時25分(最終更新 8月1日 12時35分)



西日本豪雨で出た災害ゴミや土砂が仮置きされている公園に建つ原爆死没者の追悼碑＝広島市安芸区で2018年8月1日午前9時11分、山崎一輝撮影

西日本豪雨で死者108人、行方不明者6人と甚大な被害が出た広島県。6日の広島原爆の日に向け、自治体や住民が例年営んでいる慰霊行事やイベントが、今年は相次いで中止されている。行方不明者の捜索や復旧活動が続き、避難も長期化しているためだ。一方で、戦争犠牲者の追悼、平和への祈りの場を守り続けようと、規模を縮小して開催する動きもある。

豪雨で8人が犠牲になった三原市では、8月4日に計画していた原爆死没者の追悼式が中止になった。市と市教委による共催で、毎年400人ほどの市民が集まる式典だが、市職員が災害対応に追われて準備に手が回らなかったという。

呉市は、7月末から開催する予定だった原爆被害を紹介するパネル展を取りやめた。会場となる市役所1階のスペースを急きょ、罹災（りさい）証明書の受け付け業務などに使用しなければならなくなった。同市の小山成則総務課長は「少しでも原爆について知ってもらふ機会としたかったが、この状況では仕方ない」と肩を落とした。

一方で、被爆者の慰霊の場だけは設けようという地域もある。土砂災害が相次いだ広島市安芸区の瀬野川地区では豪雨の後、1994年から毎年続く追悼式の中止が検討さ

れた。しかし、被爆者らでつくる実行委員会の中から「平和への思いを途切れさせてはいけない」との声が上がり、先月23日に例年よりも簡素化して実施した。

会場となった公園は土砂やがれきの仮置き場となっており、式典では豪雨の犠牲者に対しても黙とうをささげたという。被爆2世で実行委メンバーの山野井恵子さん（67）は「四半世紀の取り組みを途絶えさせたくなかった」と振り返った。

江田島市では先月28日に予定していた慰霊祭が中止となった。しかし、「何もしないのは申し訳ない」と数人の有志が慰霊碑の前に集まって供養したという。【佐藤英里奈】

広島の被爆者ら、世界と連携の動き「平和の願い発信」

日経新聞 2018/8/1 15:00

平成最後の「原爆の日」を8月6日に迎える広島で、悲惨な記憶の伝承や核兵器廃絶に取り組む人々が海外との連携を強めている。被爆者らはノーベル平和賞を受賞した国際機関を招いて講演会を開き、広島平和記念資料館（原爆資料館）は各国との交流を広げる。被爆地を訪れる外国人が増える中、関係者は「今こそ平和を願う広島の思いを発信したい」と話す。



ティム・ライト氏(右)に体験を語る岡田恵美子さん（7月22日、広島市中区）

7月下旬、平和記念公園（広島市中区）の広島国際会議場で開かれた講演会。2017年12月にノーベル平和賞を受賞した非政府組織（NGO）「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」の創設メンバー、ティム・ライト氏（33）が「受賞は世界中の市民の取り組みの結果。核廃絶には被爆者の声が欠かせない」と訴えた。

ICANの中心メンバーを招いた同市内での講演会は1月に続き2回目。今回は外国人を含む約260人が参加した。

ICANと意見交換を重ねてきた広島市東区の被爆者、岡田恵美子さん（81）も被爆体験を語り、「核廃絶には被爆地の市民が存在感を発揮しなければならない。海外では広島や長崎で起きたことは今でもあまり知られていない」と指摘した。

16年に米国のオバマ前大統領が訪問したことで、広島市を訪れる外国人は増えた。しかし滞在時間は短く「被爆者の声を直接聞く機会が少ない」という声もある。一方、被爆者の高齢化は進み、18年3月時点の平均年齢は82歳。

「悲惨な体験の伝承を急がなければ」（岡田さん）との思い

は平和活動に携わる多くの人々が共有する。

原爆資料館の志賀賢治館長（65）は 17 年から、各国の資料館や博物館を訪ねている。目的は現地での原爆展の開催。志賀館長は「核戦争の悲惨さをより広く伝えるには、広島で外国人を迎えるだけでなく、我々が出向くことも重要だ」と話す。



海外との連携を説明する志賀賢治館長（7月23日、広島市中区）

資料館は 1995 年以降、米国や欧州を中心に 18 カ国 47 都市で原爆展を開いたが、継続的な取り組みにはつながっていない。

17 年 6 月に訪れたポーランドでは、第 2 次世界大戦中のユダヤ人の大量虐殺を伝えるアウシュビッツ・ビルケナウ博物館側へ職員間の交流も打診。「海外とのつながりを深め、世界におけるヒロシマの存在感を強めていきたい」（志賀館長）

広島では核兵器の廃絶を訴えて 16 年 4 月に始まった国際的な署名活動「ヒバクシャ国際署名」を推し進める動きも盛んだ。18 年 3 月に県内の被爆者団体など 77 団体が参加する連絡会が発足。これまでに県内だけで 41 万人を超える署名を集めた。

国際署名は 17 年 7 月に採択された核兵器禁止条約への参加を呼び掛ける意味を込めて年 1 回、国連に提出している。連絡会の事務局長で前原爆資料館長の前田耕一郎さん（69）は「被爆した方々が自ら訴えられる機会は減っていく。平和への願いを広島から発信したい」と話した。

■広島市訪問の外国人 17 年は 151 万人、5 年で 4 倍に

広島市によると、2017 年に同市を訪れた外国人観光客は約 151 万人で、12 年（約 36 万人）と比べて 4.2 倍になった。16 年のアンケート調査によると、ほとんどの観光客が平和記念公園を訪れて原爆ドームや原爆資料館を見学していた。

だが、続く訪問先は広島城（43%）や世界平和記念聖堂（41%）。市内には他にも被爆者に治療を施した病院や、救護場所になった小学校などの原爆遺構があるが、1 日しか滞在しない外国人観光客が 4 割を占める中、足を運ぶ人は少ない。

市は 17 年から遺構を巡る旅程「ピースツーリズム」を提唱。周遊ルートの策定や、遺構の付近に行くスマートフォンに情報が表示される仕組みづくりなどに取り組んでおり、実用化を目指している。

「司法の役割を放棄」 日弁連が会長談話

共同通信 2018/8/1 12:28/1 12:33updated

日弁連（菊地裕太郎会長）は 7 月 30 日、国営諫早湾干拓事業の開門命令を事実上「無効」とした同日の請求異議訴訟控訴審判決について会長談話を発表した。「国が開門義務を怠りながら、裁判所が免れさせるような判断をするのは不合理で、司法の役割を放棄した」とし、開門に向けた手段を講じるように求めた。

判決で福岡高裁は、漁業者 51 人の開門請求権の前提となる共同漁業権が 2013 年 8 月末で 10 年の存続期間終了に伴い消滅したとして、開門請求権を認めなかった。

「朝鮮人追悼文 今年も控える」 小池都知事、市民団体再考要請へ

東京新聞 2018 年 8 月 2 日 朝刊



東京都の小池百合子知事＝写真、潟沼義樹撮影＝は一日、知事就任から二年の節目となる二日を前に本紙の単独インタビューに応じた。毎年九月に都内で営まれる関東大震災で虐殺された朝鮮人犠牲者追悼式で、歴代知事が送ってきた追悼文の送付を昨年取りやめた問題で、今年も送付しないと明言した。追悼文送付を求めて署名を集めている市民団体は近く、小池氏に面会を要請して署名を手渡し、再考を訴えたいと希望している。

小池氏は、都慰霊協会が主催する関東大震災の大法要で、「都知事として全ての犠牲者に哀悼の意を示している。個別の形での追悼文の送付は控える」と、昨年と同じ理由を説明。「慰霊の気持ちには変わりはない」とも付け加えた。

都民からは反発の声が上がる。追悼式を主催し、署名に取り組む市民団体の一つ、日朝協会都連合会の赤石英夫さん（77）は「震災の犠牲者と、人の手で虐殺された死は違う。その事実を認めず、埋没させるのは負の歴史を反省せず、現代において民族排外主義やヘイトスピーチの容認にもつながる」と批判する。

署名は約八千人と百三十近い団体から集まっている。「事実を忘却させず、二度と同じ過ちを繰り返させない」と訴える内容だ。

朝鮮人虐殺を伝える劇を東京都世田谷区で上演中の劇団「燐光群（りんこうぐん）」の坂手洋二（さかてようじ）さん（56）は「五輪の国際協調の精神を尊ぶのなら、送付をやめるのは問題。加害者であった事実を葬り去り、歴史を捏造（ねつぞう）する動きに拍車をかける」と憂える。

朝鮮人虐殺を扱う企画展を開催中の認定 NPO 法人高麗

博物館（新宿区）の新井勝紘（かつひろ）館長（73）は「朝鮮人というだけで殺してしまった、その歴史の中での重みを知事は理解されてないのか」と残念がった。（川田篤志、辻渕智之）

＜東京の空襲＞関東大震災参考に空爆 米軍、下町狙い焦土作戦

東京新聞 2018 年 8 月 2 日 朝刊

1943年10月に米軍が作成した東京焼夷区画図。濃い赤色が米軍が集中的に爆撃した「ゾーン1」、薄い赤色が「ゾーン2」。ゾーン1は関東大震災の復興図で示された、消失部分とほぼ一致する＝米空軍歴史資料室の資料から



太平洋戦争末期の一九四五（昭和二十）年三月十日未明、米軍の無差別爆撃により十万人が死亡した東京大空襲は、米軍が二三（大正十二）年九月の関東大震災の被害を参考に、周到に計画を立てて実行していたことが、米軍の公文書の分析から分かった。東京市（当時）が発行した震災復興図などを参考に、燃えやすい地域を選んでいたとみられ、米軍が市街地を効率的に焦土化する計画を練り上げていたようだ。（中尾吟）

「空襲・戦災を記録する会全国連絡会議」の事務局長で、「日本の都市を焼き尽くせ！」の著書がある工藤洋三さん（68）＝山口県周南市＝が、米国立公文書館が開示している米軍資料などを分析した。その中から、東京市が関東大震災復興十年目に刊行した英文記録誌「The Reconstruction of Tokyo（東京の復興）」に掲載された地図が見つかった。

地図には、震災での火災の発生場所と延焼の方向、焼かれた地域などが記されていた。地震後一時間で発生した火災の場所が黒い点で示され、米軍は、こうした地点で消防

の消火力を上回る火災を発生させれば大火を起こせると想定し、焼夷（しょうい）弾による重点的な爆撃地点としてみられる。現在の中央、千代田、台東、墨田、港区などに当たる。

米軍の焼夷弾爆撃の計画を記した「東京焼夷区画図」（四三年十月作成）では、これらの地域を、最も燃えやすく、爆撃による効果が得られやすい「ゾーン1」に指定した。関東大震災後、復興は進んだが、都市の構造上、火の広がりやすさは変わらないと判断したとみられる。米軍は東京大空襲ではゾーン1に集中的に焼夷弾を投下。下町エリアが一夜で焼き尽くされ、住民ら十万人が死亡した。

米軍はその後、ゾーン1に次いで燃えやすい「ゾーン2」に指定した現在の北、荒川、文京、新宿、品川、大田区なども段階的に爆撃し、焦土化した。

日本の戦争継続能力を奪うため、米軍は早い段階から、日本の各都市の燃えやすいエリアを選定。東京の場合は関東大震災であらわになった弱点を突いたとみられる。工藤さんは「米軍は、人口密集度合いや建物の構造など、各都市のさまざまな情報を収集した上で、爆撃する場所を確定していた」と指摘する。

＜東京の空襲＞ 太平洋戦争末期の1944（昭和19）年11月から米軍は爆撃機B29による東京への無差別爆撃を本格化させ、終戦まで100回を超える空襲を加えたとされる。木造家屋が密集する当時の日本の都市攻撃には、建物を焼く目的で油などを詰めた焼夷弾が有効とされ、特に45年3月10日未明の東京大空襲では、下町エリアを中心に焼夷弾を集中投下した。犠牲者は10万人に上るとされ、原爆投下を除けば、国内最大の空襲被害を出した。

人吉基地跡、資料館が開館＝「平和目的軽視」懸念も一熊本

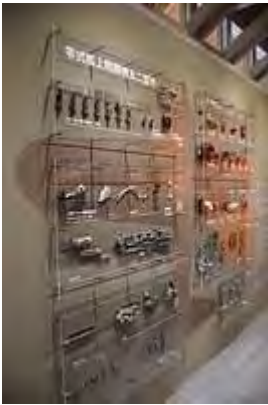


開館した「人吉海軍航空基地資料館」。愛称の「ひみつ基地ミュージアム」などに疑問の声が上がっている＝1日午後、熊本県錦町

第2次世界大戦末期に特攻隊訓練などが行われた基地の歴史を紹介する「人吉海軍航空基地資料館」が1日、熊本県錦町で開館した。戦時中の写真やパネルなどを展示するが、地元市民団体からは「平和目的が軽視されている」と懸念する声が上がっている。

資料館には、1945年6月に同基地付近で撃墜された戦闘機「ゼロ戦」の破片なども展示。基地跡には総延長3800メートルの壕（ごう）や魚雷調整場、作戦室など5

0以上の地下施設がある。



戦争資料館に展示されている戦闘機「ゼロ戦」の破片。1945年6月、基地付近で米軍機に撃墜された＝1日午後、熊本県錦町

一方、資料館の愛称は「山の中の海軍の町 にしき ひみつ基地ミュージアム」で、設置条例に平和目的の記載はない。地元市民団体「人吉球磨の戦争遺跡を伝えるネットワーク」は、「子どもの遊園地を想像させ、戦争の悲惨さが伝わらない。観光が優先されている」と修正を求めている。

森本完一町長は1日の開館式で、「平和の尊さを見つめ直す施設であるとともに、観光拠点となるよう努める」と、平和と観光の両方を目的とする考えを強調。資料館を見学した同ネットワークの多田喜一郎事務局長は「今は問題ないが、今後の運営が心配。引き続き訴えていく」と話した。
(時事通信 2018/08/01-17:55)

しんぶん赤旗 2018年8月2日(木)

表現の自由 奪わないで デモ規制撤回求めデモ 東京・新宿

東京都新宿区がデモの発地点として使用できる公園を4カ所から1カ



(写真)「公園規制は今すぐ撤回」「多様性守る新宿つくろう」とデモ行進する参加者＝7月31日、東京・新宿駅前

所に制限することに抗議する市民らが7月31日、新宿駅周辺で「区立公園使わせて！ 新宿アピールデモ」を行いました。主催は同実行委員会です。

翌日の8月1日からデモ使用の許可対象外とされた柏木公園に約300人が集合。委員会代表で石黒之例子（のりこ）さんが「憲法で認められた表現や言論の自由を保障しないやり方を一日も早くやめさせるために、あきらめずに運動を続けましょう」と訴えました。

日本共産党の沢田あゆみ新宿区議は、立民、社民など超党派の区議15人で区長に規制を撤回するよう申し入れたことを報告。立民・無所属クラブの三雲崇正新宿区議が、東京の二つの弁護士会が、憲法違反の疑いがあるとの会長声明を出していることを紹介しました。

集会後、参加者は、「デモって民主主義の基本でしょ?!」「規制すべきはヘイトデモだけ」などのプラカードを掲げながら新宿駅周辺を行進。ダンス音楽に合わせたコールで、沿道の人々から大きな注目を集めました。

日本共産党の新宿区議団、大山とも子都議、山添拓参院議員が参加しました。

新映像はジャーナリスト安田さん 菅氏、情報網駆使し全力で対応

共同通信 2018/8/1 12:32



インターネット上で公開された、安田純平さんとみられる男性の映像

菅義偉官房長官は1日の記者会見で、2015年にシリアで行方不明になった日本人ジャーナリスト安田純平さんとみられる男性の新たな映像がインターネット上に公開されたことに関し「さまざまな情報網を駆使し、全力で対応に努めている」と強調した。男性が安田さんかどうか問われ「そのように思っている」と述べた。

具体的な対応については「事案の性質上、控えたい」と言及を避けた。

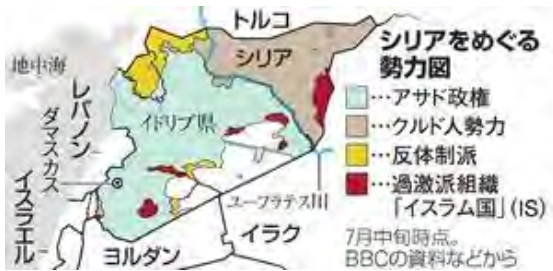
安田さん？動画、相次ぐ公開 身代金狙いの組織に焦りか 朝日新聞デジタル 其山史晃＝イスタンブール、清宮涼

2018年8月1日 23時50分



安田純平さん

とみられる男性の動画の一場面



内戦下のシリアで行方不明になった日本人フリージャーナリストの安田純平さん(44)とみられる男性の動画が、7月に2回公開された。安田さんはシリア北西部の反体制派支配地域で拘束されているとみられ、アサド政権は近く同地域に総攻撃をかける構えだ。相次ぐ動画公開の目的は不明だが、安田さんを拘束している組織には焦りがあるとみられる。

「とてもひどい環境にいます。今すぐ助けてください」。7月31日にインターネット上に公開された動画で、安田さんとみられる男性はかすれた声で訴えた。過激派組織「イスラム国」(IS)の動画に出る人質をほうふつさせるオレンジ色の囚人服をまとい、背後には黒装束で顔を隠した男2人が銃を構えて立つ。

安田さんは2015年6月、トルコからシリア北西部イドリブ県に越境後、行方不明になった。以来、安田さんとみられる男性の動画や写真が公開されたのは4回。最初の2回は16年の3月と5月。それから2年以上経った18年7月、動画が2回公開された。囚人服を着て、背後に銃を持つ男がいたのは最後の4回目だけだ。いずれも拘束する組織や目的、身代金などの要求については情報がない。

安田さんの動画や写真をネットで公開してきたトルコ在住のシリア人男性は、安田さんを拘束しているのは反体制派の過激派組織、シャーム解放委員会(旧ヌスラ戦線)だと語る。

旧ヌスラ戦線はISと同じように内戦下のシリアで勢力を拡大し、シリアにきた外国人のジャーナリストや人道支援関係者を誘拐してきた。ISは人質を殺害することが多いのに対し、旧ヌスラ戦線は身代金を得られれば人質を解放することが多いことで知られる。

16年5月には、ヌスラ戦線(当時)はシリア北部で15年7月に拘束したスペイン人ジャーナリスト3人を解放した。トルコ紙などによると、スペイン政府はトルコ、カタルーニャ政府を通じて交渉し、1人につき370万ドル(約4億円)を払うことで決着したという。

ただし、シリアの反体制派関係者によると、安田さんは旧ヌスラ戦線から分派した組織に身柄を移されたとの情報もある。

アサド政権はロシアとイランの支援を受けて、内戦で優位に立つ。反体制派の主要支配地域をほぼ制圧し、次は同派唯一の大規模支配地域で、旧ヌスラ戦線が活動拠点とするイドリブ県に総攻撃をかける構えを見せている。安田さ

んを拘束している組織は、政権のイドリブ県総攻撃が始まる前に身代金を得る必要があると考え、動画を相次いで公開した可能性もある。

一方、菅義偉官房長官は1日の記者会見で、7月31日に公開された動画に映る男性を安田さんと認定していることを明かした。だが、安否については、「政府として邦人の安全確保は最大の責務だ。様々な情報網を駆使して、全力で対応に努めている。これ以上のことは事案の性質上、控えさせていただきたい」と述べるにとどめた。(其山史晃＝イスタンブール、清宮涼)

安田純平さんのシリア入国後の経緯

2015年6月 安田さんがトルコ南部からシリア北西部へ越境入国。反体制派支配地域で行方不明に

16年3月 安田さんとみられる男性が英語で「私はジュンペイ・ヤスダです」「『メッセージを送っていい』と言われた」などと語る動画がインターネット上に投稿される。拘束が明らかに

5月 「助けてください これが最後のチャンスです 安田純平」と手書きの日本語で書かれた紙を持った安田さんとみられる男性の写真がネット上に投稿される

18年7月上旬 安田さんとみられる男性が家族に向けて、英語で「会いたい。あきらめないでほしい。忘れないでほしい」などと語る動画が日本メディアに提供される。男性は「撮影日は17年10月17日」と述べる

7月31日 安田さんとみられる男性が日本語で「私の名前はウマルです。韓国人です。今日の日付は2018年7月25日」「今すぐ助けてください」などと語る動画がネット上に投稿される。男性はオレンジ色の囚人服姿。背後には銃を構える黒装束の男2人が立っている

「韓国人」主張に関心＝安田さん推定動画で現地メディア

【ソウル時事】韓国メディアは1日、シリアで行方不明になっている日本人ジャーナリスト安田純平さんとみられる男性が助けを求める動画がインターネット上で公開されたことを報じた。男性が「韓国人です」と主張している点に関心が集中している。

聯合ニュースなどは「自ら『韓国人』と話しながら、発言はすべて日本語だった」「韓国式の名前ではない『ウマル』だと名乗っていることも疑わしい点だ」と伝えた。(時事通信 2018/08/01-14:25)

動画、行方不明の安田さん＝菅官房長官



記者会見する菅義偉官房長官＝1日午前、首相官邸

菅義偉官房長官は1日午前の記者会見で、シリアで行方不明となっているジャーナリストの安田純平さんとみられるインターネット動画について、映っている男性は安田さん本人との認識を示した。菅氏は「政府としては、邦人の安全確保は最大の責務だ。引き続き、さまざまな情報網を駆使して全力で対応に努めている」と述べた。(時事通信 2018/08/01-11:50)

菅長官、動画男性は安田さんと認定 シリアで行方不明 朝日新聞デジタル 2018年8月1日 12時08分

シリア入国後、行方不明になっている日本人フリージャーナリストの安田純平さん（44）とみられる男性の動画がネット上に公開されたことについて、菅義偉官房長官は1日午前の記者会見で、安田さんと認定していることを明かした。

動画では、男性が日本語で助けを求めている。記者会見で、男性を安田さん本人とみているのか問われた菅氏は「そのように思っている」と述べた。安否については「様々な情報網を駆使して、全力で対応に努めている。これ以上のことは、事案の性質上、控えさせていただきたい」とした。

シリアで不明の安田さん「新映像は本人と認識」官房長官 NHK8月1日 11時59分



シリアで武装組織に拘束されていると見られる、フリージャーナリストの安田純平さんと見られる映像が投稿されたことについて、菅官房長官は記者会見で、安田さん本人と見られるという認識を示し、解放に向け引き続き全力を尽くす考えを示しました。

内戦が続くシリアで武装組織に拘束されていると見られる、フリージャーナリストの安田純平さんと見られる男性が、およそ20秒間、日本語で話す様子を撮影した新たな映像が30日、インターネット上に投稿されました。

これについて菅官房長官は、午前の記者会見で、記者団が「映像の男性は安田さん本人と見ているか」と質問したのに対し、「そのように思っている」と述べ、映像の男性は安田さん本人と見られるという認識を示しました。

そのうえで菅官房長官は、「政府としては、邦人の安全確保は最大の責務で、こうした認識の下に、引き続きさまざまな情報網を駆使して全力で対応に努めている」と述べ、解放に向け引き続き全力を尽くす考えを示しました。

安田さんと親交あるジャーナリスト「解放に向けた働きかけを」

NHK2018年8月1日 16時46分

シリアで武装組織に拘束されていると見られる、フリージャーナリストの安田純平さんを撮影したとされる映像が、インターネット上に投稿されたことについて、安田さんと親交があるフリージャーナリストの常岡浩介さんは、解放に向けた働きかけを粘り強く続けるべきだと訴えました。



内戦が続くシリアで、武装組織に拘束されていると見られる、フリージャーナリストの安田純平さんが日本語で話す様子を撮影したとされる新たな映像が30日、インターネット上に投稿されました。

安田さんの解放に向けて国内外への働きかけを続けるフリージャーナリストの常岡浩介さんによりますと、ことし春、シリアにいる協力者から「安田さんは病気にもなっておらず元気だ」という情報が日本の支援者などに寄せられたということです。常岡さんは「投稿された映像の顔は本人に間違いない」とする一方で、映像については「顔の輪郭が不自然にぼやけていて、映像が加工されているようにも見える」と話しています。

そのうえで常岡さんは「安田さんに一日も早く会いたいという気持ちを強く持っている。武装組織側との交渉は停滞しているのが現状で、情報収集や働きかけを冷静に粘り強く続けるべきだ」と訴えました。

安田さん これまでの情報

安田純平さんは、埼玉県出身のフリージャーナリストです。3年前の6月、シリアの内戦を取材するため、トルコ南部から国境を越えてシリアに入ったあと行方がわからなくなり、現地の武装組織に拘束されていると見られます。

おとし3月、安田さんと見られる人物の映像がインターネット上で公開されたほか、その2か月後には「助けてください。これが最後のチャンスです」などと日本語で記された紙を持った画像が、インターネット上に投稿されました。

先月7日、安田さんと見られる人物が家族への呼びかけなどを英語で話す映像が、インターネット上に投稿されたのに続いて、今回の新たな映像が投稿されていました。